

行動計画達成状況報告書

令和 6年 4月 9日

千代田区教育委員会教育長 殿



事業所名 株式会社アクアクララ千代田

代表者名 代表取締役 小野寺 仁

所在地 東京都千代田区神田錦町 3-21

担当者・電話 小野寺 仁

(03-5259-8035/080-5183-9904)



令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の策定した行動計画の達成状況を下記のとおり報告します。

計画期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日までの5年間

次世代育成支援対策の実施により達成しようとした目標	目標の達成状況
目標1: 育児や介護と仕事を両立できるような環境づくりのため、休業等の取得促進及び職場復帰支援を行う	令和5年12月施行で、ジョブリターン制度や子の学校行事参加休暇制度を整備し、施行前には導入制度や育児・介護と仕事の両立について、従業員への説明会を実施した。
目標2: 育児休業を取得する労働者の業務を代替する従業員の負担を軽減し、育児休業を取らない従業員も、育児休業取得者を応援できる職場環境を目指す	令和5年度に育休取得開始した従業員はいなかった。今後、育休取得希望者が出た際には、引継ぎ業務の棚卸しと整理、休廃止・縮小・省略や代替要員の新規雇用等を検討する。
目標3: 年次有給休暇を取得しやすい職場環境を目指し、従業員が業務の進行状況等について情報共有し、取得率を上げる	令和4年度の取得率90%、令和5年度の取得率80%となり、前年度に比べ取得率が低下した。原因について調査し、今年度は取得率を上げるべく対策を講じていきたい。

<p>目標 4 : 男性の育児休業の取得率を 30%以上にする。</p>	<p>令和 5 年度に配偶者が出産した男性従業員がいたが、本人が育休取得を希望しなかったため取得率の目標達成はできなかった。男性従業員も育休を取得しようと思えるように、育児休業や出生時育児休業の制度についてさらに社内周知していきたい。</p>
<p>目標 5 : 従業員の定期的な状況把握と制度利用の促進を行う。</p>	<p>育児に関するアンケートを実施し、育児状況や育児休業に関する意識についての把握を行った。育児休業に関する情報や制度利用について、説明会を実施した。</p>

※次世代育成支援対策の実施により達成しようとした目標が 3 項目以上になり記入欄が不足する場合は、表をコピーしてお使いください。(割印は不要です。)